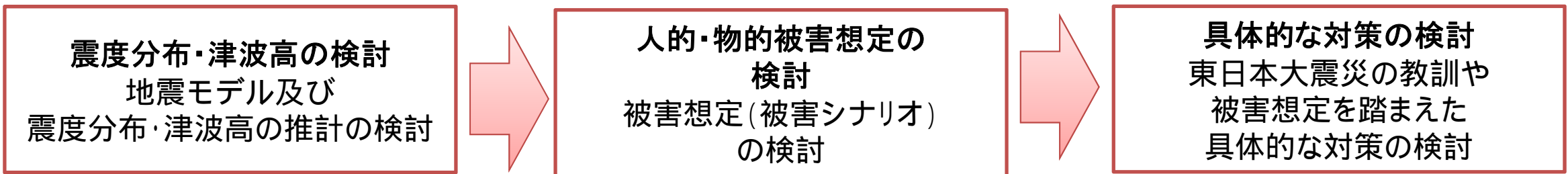


# 首都直下地震に係る検討スケジュールについて

凡例

- 相模トラフ沿いの地震に係る事項
- 南海トラフの巨大地震に係る事項
- 現行の首都直下地震に係る事項
- 現在検討中の事項
- 相模トラフ・首都直下共通の事項

資料1-3



平成23年度

**首都直下地震に係る先行的調査・検討**

- 文部科学省首都直下地震防災・減災特別プロジェクト (H19~H23) 首都直下の地震像等の研究
- 東京都防災会議地震部会 (H24.春頃とりまとめ) 関東地震、首都直下地震(東京湾北部地震等)の被害想定の見直し

南海トラフの巨大地震モデルの検討の知見

**東日本大震災の被害様相を踏まえた被害想定手法の検討**  
(南海トラフの巨大地震の被害想定手法と同時に検討)

H24.6及び秋頃南海トラフの巨大地震被害想定公表

**首都直下地震に係る首都中枢機能確保検討会 (10/20設置)**  
首都直下地震発生時の首都中枢機能の継続性確保について検討

H24.3 報告

**首都直下地震帰宅困難者等対策協議会 (9/20設置)**  
東日本大震災の教訓を踏まえた官民連携による帰宅困難者対策の検討

H24.3 中間報告

平成24年度

文部科学省地震調査研究推進本部相模トラフ沿いの地震の想定に係る科学的検討

**地震像の検討**

- 相模トラフ沿いの巨大地震の新たな想定
- 首都直下地震(東京湾北部地震等)の検証
- 相模トラフ沿いの巨大地震による震度分布・津波高
- 検証後の首都直下地震(東京湾北部地震等)による震度分布・津波高

首都中枢機能に着目した被害シナリオの検討

H24夏~秋 最終報告

H24夏頃 防災対策推進検討会議最終報告

平成25年3月頃

被害想定(直接的被害)

被害想定(経済被害等)

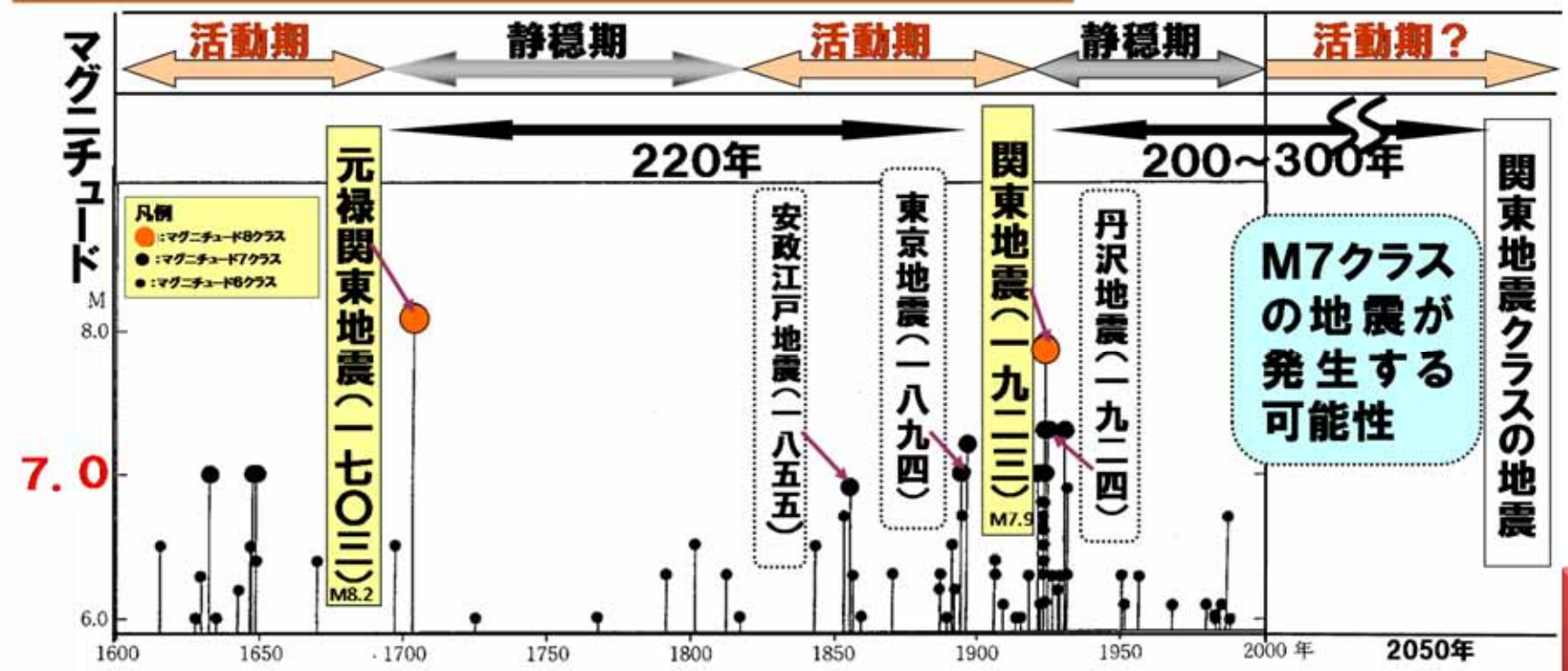
H24年末 南海トラフの巨大地震対策の骨子公表

H25春頃 南海トラフの巨大地震対策とりまとめ

首都直下地震対策のとりまとめ

# 参考:これまでの首都直下地震の想定対象の考え方

## 1600年以降に南関東で発生した地震(M6以上)



首都地域では、2～3百年間隔で関東地震クラス(M8)の地震

- 今後100年以内に発生する可能性はほとんどないことから想定対象から除外

この間に、M7クラスの直下地震が数回発生

- 現在の首都直下地震対策の対象地震

東日本大震災を受けて、最大クラスの巨大地震の想定が必要

## 現在の想定対象の首都直下地震(18タイプ)

【首都直下地震対策の中心となる地震】  
東京湾北部地震(M7.3)

